



# 日本母乳哺育学会 勉強会

日時：2019年2月17日（日） 10：00～16：00

場所：四谷ルークホール

## テーマ：母乳育児はなぜ大切なのか

児童虐待、引きこもり、いじめなど、子供を取り巻く環境が悪化してきています。その根底にあるのは乳児期、特に新生児の愛着形成の崩壊によるところが大きいです。その打開策として最も大きな役割を担っているのが母乳育児であると考えられます。母乳を与えることを単なる母乳栄養と考えるのではなく、子供を育てる育児の観点から母乳育児を考えます。その時に、大切なのは母子早期接触、生後早期の頻回授乳であり母子同室を行うことであります。

午前中の基調講演では母乳育児はなぜ大切なのかを産婦人科医、小児科医の立場から話していただきます。

午後は午前中の基調講演を基に入院中から退院後（2週間健診）の母乳育児支援をどのように進めていくについてシンポジウムを行います。

1. 母子早期接触、母子同室、頻回授乳— 助産師
2. 新生児の体重減少と補足—新生児科医
3. 母乳育児を行っている母親のケア—助産師
4. 授乳が難しい母親への支援—助産師、産婦人科医

参加者の皆様と議論を深められれば幸いです。お忙しい時期ですがふるってご参加下さい。

詳細および申し込み方法は、9月本学会学術集会時以降の学会ホームページをご参照ください。

第21回 日本母乳哺育学会主催勉強会

実行委員長  
宇津野医院  
宇津野博